



# 江府町報

## 9月号

発行者  
鳥取県江府町  
電話 江尾代 2211  
編集 企画室  
印刷 (有)富士印刷

### 江府町の人口

(8月31日現在)

世帯数	1338	世帯
人口	5,152	人
	(前月比13人増)	
(男)	2,520	
(女)	2,632	
出生	6	
(男)	4	
(女)	2	
転入	18	
(男)	7	
(女)	11	
転出	17	
(男)	13	
(女)	4	
死亡	4	
(男)	2	
(女)	2	

第153号

### 俣野川の本流かわる

#### ダム建設地点の 仮排水路完成

中国電力の俣野川発電所建設工事も着々と進み、俣野川溪谷もだんだん姿を変えつつあります。

このほど俣野川ダム建設地点の仮排水路が完成、九月十日から俣野川の本流をせき止め、トンネルバイパスの水路から下流へ放流が開始されました。

これは、俣野川ダムの建設工事のため、俣野川の本流を変えてトンネルで下流へ水を流すもので、昨年九月から、発電所、付替県道導水路トンネルなどの工事とともに建設が進められていたものです。現在建設中の付替県道の開通を待つて、いよいよ俣野川ダムの本体工事に着手され、昭和五十九年二月の完成を目前に工事が進められます。

▲仮排水路から放流される俣野川の本流  
(武庫一の渡瀬橋上流)

# 11月1日に投票

## —参議院地方選出議員補欠選挙—

県選挙管理委員会は9月24日、委員会を開き、石破二郎参議院議員の死去に伴う参議院議員地方選出議員補欠選挙の日程を10月9日告示、11月1日(日)投票と決めました。こぞって投票しましょう。

なお、詳細については、次号の広報でお知らせします。

選挙人名簿登録者数  
(9月2日現在)

	登録者数	前年との増減
日南町	7,312人	60人
日野町	4,740	△37
江府町	4,059	134
溝口町	4,863	△38
計	20,974	119

## 町の有権者四、〇五九人 去年より一三四人増

県選挙管理委員会は、各市町村選管ごとの選挙人名簿の定時登録者数(九月二日現在)をまとめました。江府町は、男一、九五九人、女二、一〇〇人、計四、〇五九人で昨年よりも一三四人(三・四%)増えています。これは、俣野川発電所建設工事に伴い転入者が増えたためです。

	去勢牛頭	ス頭	オ頭	ス頭
出頭	55	1	65	1
最高	千円390	千円250	千円1,002	千円250
最低	226	250	181	250
平均	308	250	378	250
総平均	345千円			

九月期子牛せり市は、九月五日江尾家畜市場で開かれ、メス平均三十八万円、去勢牛平均三十一万円でした。

### 九月期子牛せり市

・乳牛の部  
一等 清水要範(吉原) 下垣茂(美用)

### 和牛など三十二頭出場

#### 町畜産品評会

第二十八回町畜産品評会は、八月十日江尾家畜市場で開かれ、和牛二十九頭、乳牛三頭が出場しました。

成績は次のとおりです。

(敬称略)

・和牛  
一等 下前誓文(助沢) 下垣敬雄

(美用) 細田和三(江尾) 篠田 工(小江尾) 藤原富秋(貝田) 千藤秀治(袋原) 森文雄(宮市) 加藤 忠(貝田) 小沢勝稔(吉原) 伊達教行(御机) 谷口稔転(小原) 三上修治(宮市原) 岡田了吉(貝田) 二等 藤原義美(池ノ内) 岡 照雄(御机) 佐々木 充(下安井) 加藤恭典(杉谷) 大岩良一(下蚊屋) 妹尾治夫(西成) 細田和三(江尾) 小川 満(久連) 加藤 厚(御机) 梅林晴寿(武庫) 片山、博(宮市原) 福田和夫(江尾) 安田義一(大河原) 加藤憲三(池ノ内) 川上 勉(杉谷)

### 農作業メモ

同じ耕地に同じ種類の作物を毎年続けて栽培するといや地が表われ、連作の害(いや地)物の収量は、品質が低下します。これは同じ養分の欠乏、病虫害の多発、同種作物の生育を阻害する物質の分泌が原因と考えられています。このいや地を回避するには、土じょう条件を良くする事が大切で、その為には三年か四年かけて、マメ類、マメ科 牧草、根菜 類を配した輪作をおこなう事、あるいは三年か四年に一度休耕すること、そして有機肥料を与える事が効果的です。(農林課)

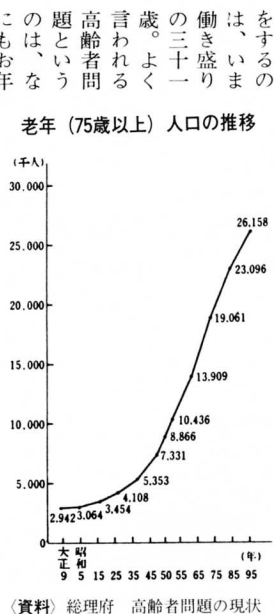
## 町長日誌

\*8月

- 1日(土) 岐阜出張
- 2日(日) 全国自然休養村協議会(東京)
- 5日(水) 武庫発電対策会議
- 5日(水) 中電副社長来庁、洲河崎発電対策会議
- 6日(木) 農業委員会、杉谷役員来庁
- 7日(金) 町畜産品評会、教育委員会
- 8日(土) 在勤
- 10日(月) 西部町村長会
- 11日(火) 企画、建設、農林関係入札
- 12日(水) 俣野老人クラブ総会、十七夜前夜祭
- 16日(日) 在勤
- 17日(月) 在勤
- 18日(火) 在勤
- 19日(水) 郡内議員野球大会(日南町)
- 20日(木) 町更生保護婦人会懇談会、農政会議
- 21日(金) 洲河崎役員来庁
- 22日(土) 郡婦人大会
- 23日(日) 俣野発電所工事視察
- 24日(月) 南山会総会
- 25日(火) 広島出張
- 26日(水) 明徳学園 美用役員来庁
- 27日(木) 県町村会総務部会(鳥取)
- 28日(金) 郡町村職員体育大会(日南町)
- 29日(土) 江尾区役員来庁
- 30日(日) 美用部落運動会
- 31日(月) 深山口役員来庁

# 人生に定年なし

## お年寄りの生きがいを考える



### 思いやりが

### 生きがいを奪うことも

寄りの生きがいを考える。老人福祉週間でした。人生に定年なし。この機会にあらためて老人福祉の問題を考えてみたいものです。

いま、全国で百人のうち九人が六十五歳以上のお年寄り、これが三十四年後の昭和九十年には十八人と二倍に増えると予測されています。

三十四年後に六十五歳になる人、つまりお年寄りの仲間入り

### 長寿と健康を祝って記念品

### 70歳以上の町民は63人

町では毎年敬老の日になんて、七十歳以上の人へ長寿と健康をお祝いして記念品を贈っています。今年も、町出身施設入所者六人を含む六百三十五人へ記念品をお贈りしました。

町内の七十歳以上の人は、昨年よりも四十五人増加しており、町人口の十二・三割です。

ある家庭の話です。「畑仕事を続けたい。ツルがもう一メートルにも伸びた。いまま手入れをしないと、いいカボチャができない」

おじいさんは、畑仕事で唯一の楽しみでした。近くの農家から借りた、狭いながらも「自分の畑」に通い、四季折々の野菜づくりにいそいそと日々の喜びを感じていました。娘夫婦と三人の孫にいつも新鮮な野菜を食わせたい——これがおじいさんのなせにの生きがいであったのです。

ところが、ある日、娘さんから「少しは体のことも考えてください」と、野菜づくりを禁じられてしまいました。

痛を訴えていたおじいさんの体を心配してのことばでした。この日以後、おじいさんは部屋に引きこもりがちになり、その上、悪いことに生来の持病まで再発してしまつたそうです。

これは極端な例かもしれませんが、これがこの話には私たちが高齢者問題を考える上での貴重な教訓が含まれています。

「お年寄りに対する思いやり」が逆に「生きがいを奪う」結果を招く場合が、往々にしてあるということです。

お年寄りの生きがいを考えるとき、私たちが心したいのは「積極的に生きようとする意欲を奪ってはならない」これが基本です。

人生に定年はないのです。

### 敬老の日にひろう

### いつまでもお元気で

敬老の日の十五日、町内各地で、敬老会が行われ、健康と長寿を祝いました。

### 会員で記念行事

### 「新道老ク、白寿会」

敬老行事にもいろいろスタイルがあるが、これは高齢者自身がお互いの健康を祝うという新道老人クラブ白寿会の場合。

九月十五日「敬老の日」、新道白寿会では地区公民館で恒例の「会員による祝賀会」を開催。話を聞いた新道婦人会では、これも恒例の「押しかけ奉仕」とあつて、朝早くから会場の掃除や生花の飾りつけなど、うれしいプレゼント。

開会前から集まつた老ク会員



▲記念品が贈られた飯田さん(左)と宇田川さん(中)のお二人。右は新道老人クラブ会長・影山さん

私たちは、今年公民館前に完成した広場でゲートボールにひと汗流した後、会員のうち長寿を迎えた飯田てるよ・宇田川きくのお二人に記念品を贈り、民謡からオリジナルの踊りにいたるまで披露し合つて、文字通り元気な一日を過しました。

### 演芸で楽しい一日

### — 江尾地区 —

江尾地区の婦人会でも、午前十時から日輪閣で恒例の敬老会を開きました。

今年敬老会に招かれた七十歳以上の人は百三十四人ですが、会場はこの日を心待ちにしていたお年寄りのニコニコ顔でいっぱいになりました。

井上町長が「いつまでも長生きしてください」とあいさつ。この後、出席された最高齢者の男、徳岡栄寿さん(八十六歳)、女、森かつさん(八十二歳)、の各一人づつに婦人会から花束が贈られました。そして会食に舌づつみをうちながら、歌や踊りを楽しみました。

▶着々と進む尾上原資材保管施設



### 尾上原 資材保管施設が起工

電源対策交付金の充当事業として施行する尾上原資材保管施設の起工式がこのほど行われ、10月末完成を目指して建設が進んでいます。

起工式には、井上町長はじめ地元代表、工事関係者ら30人が出席し、玉ぐしを捧げて安全を祈願しました。

資材保管施設は、工事費1,379万円、鉄骨平屋建て延べ面積 120 平方メートルです。

完成しますと農業生産のための資材保管、米作における秋の収穫調整及び一時保管等に利用されます。

▶少年相撲大会(江美神社境内で)

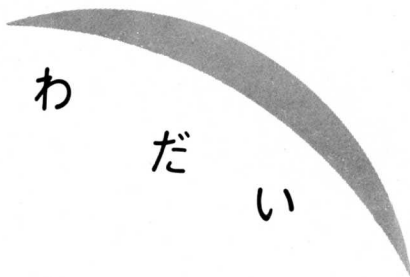


一 一三人

(参加チーム)  
キョートス  
ポーツ、江尾  
砕石、江府町  
農協、中国  
電力株式会社  
新町一丁目子  
供会、新町二  
丁目子供会、  
本町五丁目、  
江府町青年団  
江府町役場  
郡上踊り  
(参加人員)

披露

荒神神楽  
明神社(下蚊屋)が八重垣能を披露



▶西ノ島町と江府町の交流試合  
(城山テニスコートで)



### テニスで友好を深め合う

#### 西ノ島チーム来町

西ノ島町のテニス愛好会が、8月1、2日の両日、江府町を訪れ、町内のテニス愛好会と交流試合を行い、交流を深めました。

このテニス交流試合は、昨年につづいて2回目。今後ますます友好のきずなが深まっていきそうです。

### 約二万人の人でにぎわう

#### 江尾十七夜

八月十六日、十七日の両日町ぐるみで「江尾十七夜」が催されました。

約四百有余年を数える伝統行事とあって、町内はもとより、町外からも多くの見物客が訪れ、次々に繰り上げられる行事に酔いしれていました。

前夜祭、十七夜に行われた行事の主な結果は、次のとおりです。なお、少年相撲大会は、教育広報三一九号に掲載。

#### 前夜祭 裏大山踊り

(参加人員) 三七〇人

#### 仁輪加

(参加チーム) ドリフの西部劇・安来節おどり・かき踊り(本一)バカ面踊り(本二)、人生航路(本三)、樽みこし(本四)、シヤネルズ(本五)、江尾音頭・小人軍団(新二)、江美城音頭(役場)

#### 十七夜踊り

(参加人員) 一九〇人

(参加チーム) 本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、本町五丁目、新町一丁目、新町二丁目、

山車

・十七夜

白尾ぎつね(本一)、チャールス皇子ダイアナ妃(本二)、アンデルセンの人魚姫(本三)、木枯紋次郎(本四)、氣象衛星ひまわり二号発射(新二)、一寸法師(新二)

展示

子供作品展(本一、本三、新二)

生花展(草月流、小原流、未生流)

盆栽(本一)、写真展(都築保義外)、発電展(中国電力株式会社)

能面展(谷本武市外)

中国電力株式会社、江府町役場

江府町商工会

江尾十七夜

# 健康



## 自分で防げる循環器疾患

次の表は、昭和四十六年から昨年まで十年間、江府町の死亡者を病類別に区分したものです。現在全国的には、癌（悪性新生物）が脳卒中にかわり死亡順位第一位となっていますが、本町では約半数が脳卒中・心臓疾患などいわゆる循環器疾患で死亡、ということがわかります。

江府町における死亡状況

年	%									
	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
46年	脳卒中									
47年	脳卒中									
48年	脳卒中									
49年	脳卒中									
50年	脳卒中									
51年	脳卒中									
52年	脳卒中									
53年	脳卒中									
54年	脳卒中									
55年	脳卒中									

循環器疾患の中で、特に高血圧

症は、食事・生活環境・労働の違いによって発生ひん度が異なり、又、自分で生活の注意をすれば予防できる病気です。そこで、一人一人が自分の生活をふりかえり、生活の再点検をしていきたいものです。

特に今年度総合健康診断のとき「要注意」とされた人は、医師の指導をよく守って、健康なくらしに心掛けて下さい。

## 子供にもある遠視や乱視

「目の愛護デー」10月10日

学校保健でも視力のことば重点的に取上げられていますが、今まで裸眼視力で1.0未満の人については、伝統的に近視だけを重視されてきたくらいがあります。

最近学校での視力表検査で、近視と類別された人の中に「遠視」や「乱視」が混在すること、特に読書を嫌い、落着きのない児童について遠視の影響が見逃がせないという警告が強まっています。近視になる原因について、国際的にはテレビ元凶説は薄く、日本では字画の多い漢字を小活字で読むこと、つまり近代生活による近視の増加がいわれています。

したがって、予防としては戸外活動、体育を増やし、望遠の機会

## 食生活改善普及月間

10月

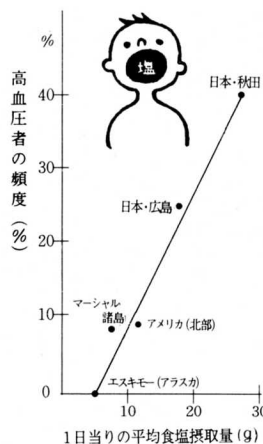
インスタント食品の増加・運動不足などによる肥満・貧血等食生活が原因の不健康状態が問題となっている今、毎日栄養のバランスのとれた食事をとることは、健康な体を築き、守ることの基本です。

そこで私たちの毎日の食生活を再点検してみよう。

- ◇1日に30種類以上の食品を食べる。
- ◇味つけは薄味に（食塩は1日10g以内）

（財）健康、体力づくり事業財団の調査によりますと、現在の百歳長寿者の栄養実態は、タンパク性食品は長寿者の方が一般人よりも多く食べており、年齢が高くなるに食べ方が少なくなる油料理も、長寿者は年の割に多く食べ、海草についても二日に一回は食べています。健康に直接つながる食生活のあり方として、大いに参考にしたいものです。

(参)食塩摂取量と高血圧者の頻度との関係



## —10月— 保健行事

### 母親学級

日時 10月29日(木) 午前9時~12時  
場所 役場保健室  
対象者 妊婦  
※母子手帳を持参して下さい。

### 第4回食生活改善講座

日時 10月22日(木) 午前9時~午後3時  
場所 農協マーケット2階

### インフルエンザ予防接種

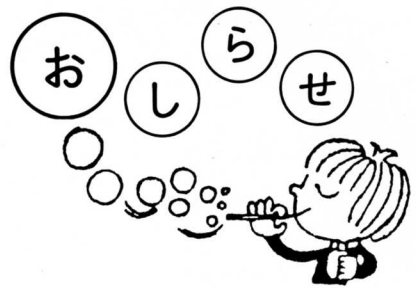
日時 10月中旬  
地区 町内を巡回（接種申込みは部落保健委員さんへ）

### 成人病保健相談

日時 10月中旬~11月下旬に予定  
場所 各部落を巡回します。  
対象者 成人病検診で高血圧と判定された人、又、現在治療中の人と希望者。  
内容 成人病一般、循環器の病気と生活などについて保健婦が相談に応じます。

### 胃ガン検診の結果について

8月22日実施した胃ガン検診（受診者20名）の結果について、要精密者の方には、個人通知をしますが、異常のない人には通知しませんからご承知おき下さい。



### 人権相談所開設

(無料・秘密厳守)

次のとおり人権相談が開かれま

10月21日～10月28日

倉吉博物館

### 江府町からも出品

— 県政百年記念展 —

鳥取県では、明治十四年九月十二日、鳥取県が再置されてから今年が百年を迎えることになったのを記念し、次のように県政百年記念展をひらきます。

す。ご利用ください。  
日 時 10月12日(月)  
午前9時から正午  
場 所 江府町役場  
担当者 人権擁護委員  
上原 裕臣  
安江 久夫

### お年寄りと障害者に

お年寄りや、身体障害者など、社会的、経済的に弱い立場にある方へ、税金の面でも次のような特典が設けられていますから、制度を大いに生かして下さい。

#### 高齢者自身への特典

◇ 対象者 年齢65歳以上で年間所得金額が1千万円以下の入。

① 老年者控除 控除額23万円

② 老年者年金特別控除 国民年金・厚生年金などの公的年金や恩給の収入額からは、78万円が控除額として差引かれます。

#### 高齢者を扶養している人の特典

① 70歳以上の扶養親族があるとき1人当りの扶養控除35万円。(普通は29万円)

② 直系尊属(父母・祖父母など)の高齢者が納税者やその配偶者と同居しているときの扶養控除は40万円。

#### 心身障害者への特典

① 所得税の障害者控除 (納税者本人・配偶者・扶養親族とも) 所得金額から1人当り23万円を控除(重度の障害者は31万円)

② 相続税の障害者控除 障害者が遺産相続をしたとき、相続開始の日から70歳に達するまでの年数に3万円を掛けた金額を税額から控除

③ このほか、贈与税・物品税・地方税についても、納税者の立場にある人が障害者・特別障害者の範囲にあてはまると、非課税の特典を受けられるケースがあります。

④ 障害者を雇用している事業所に不動産取得税、固定資産税などの特典があります。

(『時の動き』から 町民課)

## 知っておこう税金の特典

今年も十月一日から赤い羽根共同募金運動が始まります。

みなさん方からの善意の寄付金は、多くの恵まれたい人々の福祉向上に使われます。みなさまのご協力を願っています。

米子市総合研修センター  
これについて県立博物館では、



10月1日から

赤い羽根共同募金

### 来春歌会始めのお題「橋」

昭和五十七年の歌会始めのお題が宮内庁から発表され、「橋」と決まりました。

詠進歌は、自作未発表のものを一人一首、二つ折りした半紙(習字用)に毛筆で、右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名、生年月日及び職業を書いて、十月十二日までに、「東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁」あて

広く県下から出品物を選定していましたが、本町からは清水貞子氏(袋原・写真)佐々木正氏(洲河崎・村長辞令書外文書)加藤寿名男氏(池の内・レコード)中川益之氏(江尾・慰問函)などを指定それぞれ出品されることになっています。

封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。

郵便局日より  
豊かなくらしと住みよい社会  
郵便貯金



郵政省では、郵便貯金の働きを広く国民に理解してもらうために、十月一日から一か月間全国で「豊かなくらしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」を実施します。

郵便貯金は、貯蓄手段として利用されるばかりでなく、住宅の建設、生活環境の整備、公害の防止、中小企業、農林漁業の近代化、道路、学校施設の充実に役立つっており、これからもますます重要な役割を負うこととなります。

(江尾郵便局)

国民年金

年金手帳を

大切にしましょう

年金手帳は、きちんと保管されているでしょうか。

年金手帳とは、国民年金手帳と数年前から発行されている国民年金・厚生年金保険・船員保険に共通する新しい年金手帳との二通りがあります。

これらの手帳には、制度ごとの記号番号・氏名・住所・被保険者の加入記録などが記入され、公的年金に加入したことを証明する大切なものです。今一度、自分の手帳を開いて、記号番号等加入記録がきちんとされているかを確認して下さい。

また、一つの制度から二以上の年金手帳・記号番号の交付を受けていると年金裁定等に支障をきたしますから重複取消しの手続きをして下さい。

下さい。

この手帳は、年金を受ける手続きをするとき、住宅融資を受けるとき、必ず提出を求められます。また、年金について相談されるときにも手帳の記号番号が必要ですからくれぐれも大切に保管して下さい。

もし手帳を紛失したり、よごしたりしたとき、記録等の記載がされていなかったりした場合は、役場年金係へ申し出て下さい。

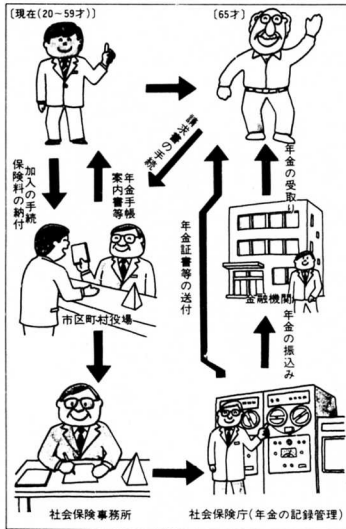
国民年金

趣味と健康講座

参加申込み10月15日まで

財団法人鳥取県国民年金福祉協会では、去年につづいて国民年金

年金をうけるまで



講座内容

講座名	項目	内 容	説 明
教養講座	年金の話	年金制度をわかりやすく説明します。	
	年金相談	年金希望者には年金相談に応じます。	
趣味講座	人生教室	高僧を囲み漫談、座談の中から人生を考えていただきます。	
	盆栽教室	盆栽の作り方を実物を使って、わかりやすく説明します。	
健康講座	民謡教室	郷土民謡などを楽しみながら習っていただきます。	
	健康講話	県立健康増進センターで、健康の大切さを、どうしたら健康に保ちながら実際に習っていただきます。	
	健康相談	血圧・尿検査・健康相談	

趣味と健康講座をひらきます。

これは、国民年金受給者へのサービスに、十一月の国民年金制度推進月間行事のひとつとして開講するもので、内容は次の通りです。参加希望者は、町役場年金窓口へ申込んで下さい。

日時 1班 11月10日、11日

2班 11月12日、13日

(各班共、第1日13時から第2日15時まで)

会場 国民年金保養センター

いなばじ(鳥取市松原・電話0857-570224)

定員 各班とも七五名

費用 一人三、八九〇円(宿泊

受講料・懇親会費を含む)

締切り 10月15日

町職員の異動

町では、このほど次のとおり人事異動を行いました。

(内は、旧任)

九月一日付

課長級

建設課長(保健課長)

保健課長(町民課長)

小田 隆

町民課長(商工観光課長、南

大山国民宿舎山荘甘酒茶屋支配

人) 田中 金明

商工観光課長 南大山国民宿

舎山荘甘酒茶屋支配人(土木課

長) 宮本 雅昭

教育委員会事務局次長兼総務

課長(教育委員会事務局総務課

長) 仲嶋 勝利

建設課参事(土木課長補佐)

山中 啓

課長補佐級

農林課長補佐(農林課長補佐

心得) 藤原 昭仁

企画室長補佐心得(農林課農

林係長) 加藤 武夫

保健課長補佐心得(町民課福

祉係主任) 亀田 幸満

係長級

建設課建設係長(土木課建設

係長) 千藤 正

町民課福祉係主任(財政課評

価係主任) 清水 孝司

建設課建設係主任(農林課土

木室主任) 手島 慎一

農林課振興係主任兼議事事務

局(農林課振興係主任) 千藤 花美

主事

企画室周辺整備係(企画室企

画広報係) 宮本 正啓

建設課管理係(土木課管理係

長) 大田 敏朗

建設課建設係(農林課農林係

長) 大岩 勝実

町民課町民係(農林課振興係

兼議事事務局) 中川 久美子

主事補

財政課評価係(同和对策室対

策係) 中川 秀樹

建設課建設係(町民課町民係

長) 森田 哲也

商工観光課商工係、南大山国

民宿舎山荘甘酒茶屋

退職(六月三十日付) 中田 実

総務課 浦部 肇

ふるさと歳時記 66

郷土の近世生活史料

徴兵忌避の養子縁組(1)

「徴兵令免除規程」を要約すると  
兵役免除の対象は六項目である。す  
なわち、

- ① 体格不良者
  - ② 陸海軍学校生徒
  - ③ 官吏。官公立専門学校生徒。  
同卒業生、洋行修行生。
  - ④ 戸主及びその相続者。
  - ⑤ 代人料二百七十円納付者。
  - ⑥ 犯罪人
- となっており、富裕な者は⑤の代人

料を払うことができようが、米一石  
の相場が四円から五円(明治九年)  
という時代の二百七十円は大金で、  
一般大衆が簡単に支払いできる金額  
ではなかった。

このため、庶民の二・三男で兵役  
を逃れるのに最も多く行われたのは  
子供のない家の養子となることであ  
った。養子縁組は④に示した家の相  
続人となることであるから当然免除  
の対象であり、世にいう「兵隊養子  
」が続出した。

「兵隊養子」というのは、単に戸  
籍上のみの養子縁組みで、養親との  
同居、扶養など家族関係は一切持た  
なかった。つまり「兵隊のがれ」の  
手段に過ぎないから、養親となる側

に代人料二百七十円以内の利権を生  
むこととなり、養子口を斡旋する業  
者があらわれて、百円〜二百円とい  
う縁組相場をよんだりした。

おらかな時代に生きる

前号の条件は、当時におけるこの  
地場相場を示すものといつていい。

このようにして成立した縁組当事者  
間のその後の動静を追跡してみると、  
養親は明治二十四年と三十年に死亡  
し、明治四十年には「廃家」の手續  
きが行われている。ところが養子の  
方は、養親の生存中に別の家へ事実  
婚を遂げて一子をなしており、養家  
廃家と同時に正式の婚姻を行っている  
が、このときには既に四人の子の

親である。

このような徴兵忌避の手段に対し  
政府は免除規定を改正し「親が五十  
歳以上」明治12年・「同じく六十  
歳以上」明治16年」と、親や養親に  
年齢制限をつけ、明治二十二年には  
免役特典を廃止し、わずかに学生な  
どの徴兵猶予と一年志願(百円を納  
めて三年の現役を一年で終る)にと  
どめ、軍備拡張への道を歩み出す。

明治二十七八年と三十七七八年の  
両戦役を経て、わが国は世界列強の  
仲間入りをするのであるが、有名な  
与謝野晶子の詩「君死に給うことな  
かれ」は、旅順に出征の弟に与えた  
詩で、おらかなであった時代を知る  
歴史の証言でもある。

人

の

8月  
月  
届

動

お誕生おめでとう

大成団地松田かおり 数義 長女  
小江尾 南葉 亜紀 健一 長女  
御机 川上 拓磨 富夫 長男

結婚を祝します

松本 功自 俣野  
高橋貴久江 島根県能義郡から  
梶山 榮一 大阪府堺市  
水 downstream 久連から

こめい福を折ります

日の詰 遠藤公司 46歳 幸香宅  
杉谷 加藤行子 78歳 信夫宅  
尾の上原竹茂 導 67歳 幹根宅  
本一 藤原イシ子 74歳 昭宅

ありがとう

ございました

八月中寄託分

香典返しとして

日の詰 遠藤 幸香殿  
(夫公司様ご逝去)

貝田 椎木 玉樹殿  
(長男知男様ご逝去)

杉谷 加藤 信夫殿  
(母行子様ご逝去)

内祝として

- 貝田 森田アキ子殿(ご本人様退院)
- 本五 後 ちよ子殿(ご本人様退院)
- 久連 杉原悦香殿(ご本人様退院)
- 佐川 前角 優殿(ご本人様退院)
- 助沢 川上千歳殿(ご本人様退院)
- 洲河崎 影山 一殿(ご本人様退院)
- 洲河崎 三好三枝子殿(ご本人様退院)
- 美用 川島和憲殿(ご本人様退院)
- 本二 木村悦子殿(ご本人様退院)
- 佐川 下村 稔殿(ご本人様退院)
- 小江尾 篠田玄正殿(ご本人様退院)

特別寄付

宮市老人クラブ  
竹ぼうき10本 雑布26枚  
宮市原老人クラブ製作品

善意銀行受払報告

- 1. 七月末累計額 七十四万六千六十円
- 2. 八月中寄付額 二十万三千元
- 内訳  
快気祝 九万五千元  
香典返し 九万円  
その他 一万五千三円
- 3. 八月末累計額 九十四万六千六十三円

以上、社会福祉事業にご寄付い  
ただきました。厚く御礼申し上げ  
ます。 江府町社会福祉協議会